

学習内容報告書 フォーマット

学校名	山口県立西京高等学校
授業者	藤村 泰夫

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

海賊の時代

1-2. 学年

1年・2年・3年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

世界史A 世界史B

1-4. 単元の概要

高等学校地理歴史科世界史Aと世界史Bで、西欧列強の植民地支配（奴隷貿易を含む）や植民地争奪戦の項目で主題学習として「海賊の時代」の単元開発を行う。

単元 「海賊の時代」（6時間）

1時限 映画「カットスロートアイランド」の視聴

映画「カットスロートアイランド」（レニーハーリン監督）は、17世紀後半のカリブ海やイギリス領ジャマイカでの海賊を扱った映画である。映画の前半は、17世紀後半のジャマイカの首都ポートロイヤルの情景が描かれており、イギリスの植民地の支配の様子（砂糖生産・奴隷労働）が具体的にわかる映画である。植民地人がいかに、本国を意識した生活を送っているかもわかる。

2時限 映画「カットスロートアイランド」に見る17世紀後半のイギリスの植民地支配

映画の次の情景を見ていくことで、カリブ海におけるイギリス植民地の意味を考察させる。

- ・スペイン攻略の基地としてのジャマイカ 本国を意識した植民地の生活
- ・様々な民族や宗教が集うジャマイカ ・プランテーションにおける奴隷労働と砂糖生産

3時限 北アメリカのイギリス植民地と海賊

- ・ニューヨークの名誉市民ウィリアム＝キッド
- ・インド洋の海賊の背景となった北米植民地
（ 植民地官憲・市民と海賊の関係 ）
- ・イギリスのインド進出とムガル帝国のアウラングゼーブ帝

1-5. 単元設定の理由・ねらい

生徒にとって映画やアニメでおなじみの海賊たちは、17世紀～18世紀前半にカリブ海や大西洋、インド洋で活躍した海賊たちをモデルにしている。彼らが登場した背景には、イギリス・スペイン・フランスなどの植民地争奪戦や植民地支配が関係している。そこで、海賊の活動を通してイギリスが海洋帝国を確立していく過程や海賊を生み出した北米植民地の状況を見ていくことで、グローバルな視点に立って歴史を学ぶ力を養う。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・ カリブ海・大西洋・インド洋を舞台にした海賊の活動を通して、グローバルな視点で世界史を考えていく力を身につけることができる。
- ・ 地域ごとに学習してきた歴史を、グローバルな視点でつないで見ていくことで、歴史を多面的。多角的に考えることができるようになる。
- ・ 海賊が登場する17世紀後半～18世紀前半の世界史的状况を理解することができる。

1-7. 単元の展開（全 時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	映画「カットスロートランド」(レニー・ハーリン監督)を視聴させて、海賊が登場した17世紀後半のカリブ海やイギリス領ジャマイカの実態を視覚的に学習する。	映画「カットスロートアイランド」の内、最初のシーンから主人公の海賊が、ジャマイカの奴隷市場からラテン語がわかる白人奴隷を連れ出して脱出するシーンまで(約50分間)の視聴
2	前時に視聴した「カットスロートアイランド」の次の場面から、海賊が登場した17世紀後半のカリブ海やイギリス領ジャマイカの置かれた位置を理解する。 (1) イギリスの対スペイン攻略基地としてのジャマイカ、尖兵の役割を果たした海賊 (2) 雑多な民族から構成されるジャマイカ (3) 本国風の生活文化の中のジャマイカ (4) 砂糖生産のための奴隷制プランテーション (5) スペインの銀を運ぶ財宝船団の通りの道のカリブ海、船団やスペイン植民地を略奪する海賊	パワーポイント「海賊の世界史」(別紙参照)を提示し、前時に視聴した映画「カットスロート・アイランド」の場面を想起させながら、学習を展開する。
3	インド洋を荒らしまわった海賊たちとその根拠地となったニューヨークなどの北米イギリス植民地の関係について、理解する。 ・ イギリスにとってのインド洋やインドの持つ意味 ・ 貿易統制下にある北米イギリス植民地 ・ 海賊を歓迎する北米植民地の官憲と住民	パワーポイント「海賊の世界史」を提示し、生徒に発問しながら、学習を展開する。

2. 学習活動の実際

単元 3 時間中の 2 時間目

2-1. 本時の目標

前時に視聴した映画「カットスロートアイランド」の場面を使って、17世紀後半にカリブ海に海賊が登場した背景を考察する。

2-2. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点 (方法)
<p><導入></p> <p>アニメ「ワンピース」に登場する海賊たちのモデルになった実在の海賊たちについて学習する、</p> <p><展開></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 海賊が活動した場所は、どこの海か、考えさせる。 (地中海・大西洋・インド洋・カリブ海など) 2 「カリブの海賊」の舞台のカリブ海は、どこにあるか、理解させる。 3 映画「カットスロートアイランド」で描写された時代は、ルイ 14 世や水戸黄門が活躍した 17 世紀後半であることを理解させる。 4 映画「カットスロートアイランド」の奴隷市場かの場面から、ジャマイカは、奴隷による砂糖生産のプランテーションが多く存在したことを理解させる。 5 ヨーロッパでの砂糖の用途や販売について理解する。 6 カリブ海はスペイン本国への銀を積載した財宝船団の通り道であることや銀が、重宝されていたことに気づかせる。 7 ポトシ銀山の労働の過酷さや銀が重要な物であったことに気づかせる。 8 ジャマイカのポートロイヤルが一獲千金を求めた様々な民族や宗教を持った人々が集う場所であることに気づかせる。 <p><まとめ></p> <p>イギリス領ジャマイカにとって、海賊は、どのような存在だろうか、考察させる。</p>	<p>・パワーポイント「海賊の世界史」でアニメに登場した海賊とそのモデルになった実在の海賊について提示し、生徒に関心を喚起する。</p> <p>(以後パワーポイントは、「海賊の世界史」を指す)</p> <p>・パワーポイントで世界地図を提示し、「海賊の活動場所の海は、どこか」発問し、考えさせる。</p> <p>・パワーポイントで「カリブ海」の位置と風景や史跡の写真を提示する。</p> <p>・パワーポイントで舞踏会のシーンを提示し、登場人物のウィッグや服装に注目させて考えさせる。</p> <p>・パワーポイントで映画の「ジャマイカの奴隷市場」の場面を提示し、奴隷が砂糖を生産していたことに気づかせる。(奴隷が、黒人でなく白人であることに注目させ、その理由を考えさせる。)</p> <p>・パワーポイントで、砂糖を茶に入れて飲む上流階級の姿やコーヒーハウスの様子を提示し、砂糖が高級な嗜好品であったことに気づかせる。</p> <p>・パワーポイントで銀を積載した財宝船団の通り道を提示し、南米のスペイン領のポトシ銀山で大量生産されていることに気づかせる。</p> <p>・パワーポイントでポトシ銀山の先住民の労働の姿やなどを提示する。</p> <p>・パワーポイントでポートロイヤルの繁栄の様子を提示したり、映画「カットスロートアイランド」の情景を想起させる。</p> <p>海賊が、スペイン領攻略の尖兵であり、ジャマイカに繁栄をもたらす存在であることに気づかせる。</p>

3. 今回の活動の自己評価

単元の1時間目に映画視聴を行い、次の時間に映画の各場面で描写されている歴史を考察させながら、理解させていく映画を活用した世界史の学習方法が、生徒の理解を容易なものにできたかどうかについては、検討の余地があると考えます。生徒が持つ近代最初の西欧列強の植民地争奪や支配に関する既習知識や海賊に対する事前の理解や認識を前提にしていなかったことで、教師が目指す目標が達成できたかどうかについても、検討の必要があります。

4. 今後の課題

今回の単元開発は、17世紀後半から18世紀前半の海賊の活動に焦点を置いたために、海賊に関する世界史（スペインやイギリスのカリブ海支配や植民地支配、カリブ海における奴隷労働・北米のイギリス植民地と本国の関係、ムガル帝国の支配）についての理解は進んだと思われるが、15世紀末以降の西欧列強による争奪戦の中で、海上における略奪行為としての私掠行為が合法的とされている中での海賊行為の持つ意味まで考察させることができなかった。北米のイギリス植民地において、海賊たちは、どのような存在だったのか、この点も明らかにできなかった。この点の解明のためには、もっと北米のイギリス植民地についての探求や理解が必要と考えます。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した単元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS明朝、10.5ポイント / マージン：上下端20mm、左右端16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。